

## 令和2年度 第4回大阪支部評議会の議事概要

<b>開 催 日</b>	令和3年3月26日（金）14：00～16：00
<b>開 催 場 所</b>	大阪御堂筋ビル 地下4階 M3 会議室
<b>出 席 者</b>	有澤評議員、北山評議員（議長）、小松評議員、辻評議員、永尾評議員、横山評議員（五十音順）
<b>議 題</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和3年度 保険料率について</li> <li>2 保険者機能強化アクションプラン（第5期）について</li> <li>3 令和3年度大阪支部事業計画及び予算計画について</li> <li>4 その他</li> </ol>
<b>議 事 概 要 （主な意見等）</b>	<p><b>1 令和3年度 保険料率について</b></p> <p>事務局より資料に基づき説明。</p> <p>≪主な意見≫</p> <p><b>【学識経験者代表】</b></p> <p>11 ページの収支見込において、令和2年度は保険料収入が新型コロナウイルス感染症の影響によりマイナス1,506億円となっているが、令和3年度見込はプラス4,163億円となっていることについて、今の経済状況から考えてこの見込は妥当なのか。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>政府予算案を踏まえて収支見込を作成している。当初の収支見通しと比べると被保険者数や標準報酬月額伸び率について高く見込んでいるため、保険料収入はこのような数字が算出された。</p> <p><b>【被保険者代表】</b></p> <p>保険料を収めていただくにあたり、協会けんぽが実施している様々な事業の目的などを理解していただかないと受け入れていただけない。どのように周知していくかが重要ではないか。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>いただいたご意見については、このあと令和3年度の事業計画の中で健康づくりや保健事業として、さまざまな事業を提案させていただいておりますので、ご意見をいただきたい。</p>

## 2 保険者機能強化アクションプラン（第5期）について

事務局より説明。

《主な意見》

特になし。

## 3 令和3年度 大阪支部事業計画及び予算計画について

事務局より説明。

《主な意見》

### 【学識経験者代表】

ジェネリック医薬品の使用促進について、病院への訪問や薬剤師会と協力しながら80%という目標に向けて取り組んでいることは承知しているが、一方でジェネリックメーカーでの不祥事等が起こったことは残念であり、どうなるかと思っていた。協会本部から、今回の不祥事を踏まえてどのように考えているか意見を求める文書が発出されているということを知り、少し安心した。

### 【事務局】

補足をすると、「ジェネリック医薬品の安全性に関する重大事案を踏まえた貴会の今後の対応方針について」ということで、日本ジェネリック製薬協会の会長へ3月23日に書簡を提出している。ポイントは、国民向けに分かりやすいメッセージを発信していただくようお願いすることと、それについての具体的な回答を求めるところまでフォローを含めて要請をしている。あわせて、3月24日に中央医療協議会があり、メンバーである本部の理事が、後発医薬品の使用促進の影響および実施調査報告書の概要について、課題提起をさせていただいた。

### 【学識経験者代表】

まず第一に被保険者の健康診断・重症化予防を進めていただきたい。昨年より予算総額は大きくなっていると思うが、医療費削減に向けて取り組みをお願いしたい。

### 【事務局】

協会けんぽとしても多くの方に健診を受けていただき、早期発見・早期治療・予防に取り組んでいるところである。大阪支部の場合、加入者がこの2年間毎年3%増加しており、生活習慣病予防健診についても対前年比で10万人程度増加している。特定保健指導対象者のうち指導を終了される方は、今まで年間1万人程度であったのが、現在1万8000人まで増えている。率で表すと大変厳しい状況であるが、健診機関や外部事業者へ保健指導業務を委託し着実に進めておりますので、3年程度経過を見ていただきたい。

#### 4 その他について

事務局より資料に基づき説明。

《主な意見》

特になし。

#### 特記事項

- ・傍聴者：なし
- ・次回開催：令和3年7月予定